

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第9号—

令和2年6月8日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

みんなで学ぶことの意義

1学期も早いもので折り返しを過ぎようとしています。子どもたちは、新学年になり、新しい担任のもと、クラスで学習や学校生活についての目標やルールを考え、楽しい学級作りの取組を協力して進めてきました。

学校はみんなで学ぶことに意義があります。自分の考えや思いをクラスの人に伝える学習や、人の思いや考えをしっかりと聴く学習を通して、自他の違いを知り、相互の考えを理解し尊重しあう態度が育成されます。自分の考

えをしっかりともち、他者と協調しながら行動できることが社会の中で生きていく大きな力になると思います。そのためにも、一人一人が大切にされ、クラスの中で自分の思いが素直に出せるクラス。そしてしっかりと受け止めてもらえる安心できるクラス作りが大切です。クラスの中で共に学び共に成長していける楽しいクラスづくりを目指して、指導の充実に努めてまいります。



避難訓練がありました



5月27日(水)に、避難訓練を実施しました。今回は火災による避難の仕方(避難経路や避難場所、おかしもの約束)を、訓練を通して確認しました。1年生も真剣に取り組み、「命の大切さ」について学びました。

交通安全教室



5月29日(金)に、平戸警察署の署員の方を講師に迎え、交通安全教室を実施しました。講師の方のお話を聞いたり、正門前の横断歩道を実際に渡る練習をしたりして、交通ルールを学びました。

フラワーロード



6月5日(金)に、全児童でフラワーロードの花苗植えを行いました。更生保護女性会12名の皆さんに御指導いただきながら、一人一鉢の花苗を植え、道路フェンスに飾りました。

【通勤中のラジオから流れた心温まる話】

買い物の帰り道、ベンチに座った4歳くらいのお姉ちゃんが隣の弟君に「ありがとうは大事なの！」と力説しているのを発見。「だからね、昨日てるてる坊主一緒にママと作ったから今日晴れたでしょ？おひさまにありがとう言おう」「せーの」と姉弟でお礼言っている姿を見て心が温まりました。

※ 裏面もご覧ください。

津吉小学校入学式が掲載されました！

4月8日に開催した津吉小学校の入学式の写真が、このほど「長崎県教育会報」に下記の通り掲載されました。「長崎県教育会報」は長崎県内の500校余りの全ての小・中学校の教職員に配布される広報誌です。三好前教頭先生をはじめ、転出された先生方から、記事を見て懐かしく連絡をくださいました。津吉小学校での出会いの縁の深さを感じる機会ともなりました。

今年の入学式は、新型コロナウイルス感染症対策として、来賓の参加を見合わせたり、挨拶等を無くし式の時間を短縮したり、参加者全員にマスク着用をお願いしたり、何かと制約の多い中での入学式でした。しかし、そのような状況の中でも、在校生や新入生の家族の皆様、そして職員に温かく見守られ、新入生の嬉しそうな笑顔があふれる、立派な入学式でした。

入学式後の学級活動の様子を写したマスク着用の写真となりましたが、たくさんの保護者の皆様に囲まれ、やる気に満ちた新入生の様子が伝わる写真です。



この写真から今日でちょうど2か月。その間、臨時休業等がありましたが、新入生18名は、毎日ひらがなや足し算などの学習に励んだり、給食の準備や掃除にも頑張って取り組んだり、すっかり学校生活にも慣れてきました。